



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 17 年 7 月 28 日

上場会社名 株式会社ゴールドクレスト
 コード番号 8871
 (URL <http://www.goldcrest.co.jp>)
 代表者 代表取締役社長 安川 秀俊
 問合せ先責任者 常務取締役 箱崎 一彦

上場取引所 東証一部
 本社所在都道府県 東京都

T E L (03)3516 - 7111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容)法人税等の計上基準 法定実効税率をベースとした年間予想税率により計算しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の
 変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	4,920	23.2	134	-	26	-	17	-
17年3月期第1四半期	6,408	65.1	112	-	289	-	270	-
(参考)17年3月期	100,994		21,539		20,667		11,094	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	0.96	-
17年3月期第1四半期	15.17	-
(参考)17年3月期	622.46	622.28

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

平成 18 年 3 月期第 1 四半期、平成 17 年 3 月期第 1 四半期においては、潜在株式は存在するものの、四半期純損失を計上しておりますので、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益は記載しておりません。

【経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等】

当第 1 四半期におけるわが国の経済は、原油価格の動向など一部で不透明な要素があるものの、企業部門の好調さが持続しており、個人消費の持ち直しや雇用情勢の改善が見られる等、景気全体は緩やかな回復基調にありました。

不動産業界におきましては、引き続き人口の都心回帰の流れを受け、新築分譲マンションへの需要は底堅いものと思われまます。このような事業環境の中、当社は首都圏において、高品質で商品企画力の高い新築分譲マンションを供給し、売上及びシェアの拡大を図ってまいりました。

当社では、契約住戸の引渡しをもって売上を計上しております。なお、当連結会計年度におきましては引渡し下期に集中しておりますので、期初計画通り、当第 1 四半期における新築分譲マンションの完成・引渡しは通年に比して少なくなっております。

その結果、当第 1 四半期における連結売上高は 4,920 百万円、連結営業利益は 134 百万円、連結経常損失は 26 百万円、連結四半期純損失は 17 百万円となりましたが、これは期初計画通りとなっております。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別セグメント	売上高	構成比
新築マンション等分譲事業	4,547	92.4%
その他の事業	372	7.6%
合計	4,920	100.0%

[新築マンション等分譲事業]

新築マンション等分譲事業におきましては、売上高は4,547百万円となりました。

[その他の事業]

その他の事業におきましては、不動産管理事業の売上高は241百万円、その他付帯事業の売上高は131百万円となりました。

(2)財政状態（連結）の変動状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	146,450	60,885	41.6	3,414.63
17年3月期第1四半期	143,736	50,396	35.1	2,827.92
(参考)17年3月期	169,935	61,338	36.1	3,440.61

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	35,185	81	711	26,999
17年3月期第1四半期	6,539	14	945	33,800
(参考)17年3月期	31,807	5,004	5,094	62,978

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第1四半期におきましては、マンション用地の取得を積極的に行ったことにより、棚卸資産は前期末比14,267百万円増の103,501百万円となっております。一方で株主資本比率は前期末比5.5ポイント増加し41.6%となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

当第1四半期におきましては、用地取得による棚卸資産の増加や、仕入債務の減少、法人税等の支払を主な要因として、営業活動によるキャッシュ・フローは、35,185百万円の支出となりました。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

当第1四半期におきましては、投資活動によるキャッシュ・フローは、81百万円の支出となりました。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

当第1四半期におきましては、配当金の支払や、長期借入金の返済を主な要因として、財務活動によるキャッシュ・フローは、711百万円の支出となりました。

これらの結果、当第1四半期末における現金及び現金同等物は、期首残高に比べ35,979百万円減少し、26,999百万円となりました。

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	予想連結売上高	予想連結経常利益	予想連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	10,700	250	250
通期	75,900	13,700	7,600

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 426円23銭

上記の予想には、本資料発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれており、様々な不確定要因によって、実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

【業績予想に関する定性的情報等】

平成18年3月期業績につきましては、現在、期初計画通りに進捗しております。なお、当期においては、下期にレインボーブリッジを一望できる超高層タワープロジェクトである総戸数594戸の「ベイクレストタワー」(港区)、総戸数552戸の大型プロジェクトである「クレストグランディオ横浜」(横浜市)等、大規模物件の引渡し集中して行われるため、当連結会計年度の売上は主に下期に計上される予定となっております。したがって、平成18年3月期における連結売上高は75,900百万円、連結経常利益は13,700百万円、連結当期純利益は7,600百万円を見込んでおり、平成17年5月27日付発表の業績予想に、連結・個別とも変更はありません。

添付資料 四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当四半期	前年同四半期	増減		(参考)
		(平成18年3月期 第1四半期末)	(平成17年3月期 第1四半期末)	金額	増減率	平成17年3月期 金額
(資産の部)						
流動資産						
1. 現金及び預金		32,015	33,814	1,799	5.3	67,994
2. 売掛金		180	368	188	51.2	1,914
3. 棚卸資産		103,501	98,932	4,568	4.6	89,233
4. その他		1,346	1,196	150	12.6	1,406
流動資産合計		137,043	134,312	2,730	2.0	160,548
固定資産						
1. 有形固定資産		8,813	8,834	20	0.2	8,790
2. 無形固定資産		23	19	3	17.0	23
3. 投資その他の資産		570	570	0	0.1	571
固定資産合計		9,407	9,424	16	0.2	9,386
資産合計		146,450	143,736	2,713	1.9	169,935
(負債の部)						
流動負債						
1. 支払手形及び買掛金		14,648	14,918	269	1.8	28,912
2. 短期借入金		2,079	19,179	17,100	89.2	2,154
3. 1年以内に償還予定の社債		1,000	4,000	3,000	75.0	1,000
4. 前受金		1,516	4,800	3,283	68.4	1,189
5. その他		821	1,202	381	31.7	9,629
流動負債合計		20,065	44,100	24,034	54.5	42,885
固定負債						
1. 社債		60,000	47,500	12,500	26.3	60,000
2. 長期借入金		5,214	1,418	3,796	267.7	5,415
3. その他		285	321	36	11.3	296
固定負債合計		65,499	49,239	16,259	33.0	65,711
負債合計		85,564	93,339	7,774	8.3	108,596
(資本の部)						
資本金		12,499	12,499	-	-	12,499
資本剰余金		12,190	12,190	-	-	12,190
利益剰余金		36,418	25,964	10,453	40.3	36,882
自己株式		222	256	34	-	233
資本合計		60,885	50,396	10,488	20.8	61,338
負債・資本合計		146,450	143,736	2,713	1.9	169,935

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
			金 額	増減率	金 額
				%	
売上高	4,920	6,408	1,488	23.2	100,994
売上原価	3,504	5,019	1,514	30.2	73,799
売上総利益	1,415	1,388	26	1.9	27,194
販売費及び一般管理費	1,280	1,501	220	14.7	5,655
営業利益(損失)	134	112	246	-	21,539
営業外収益	42	40	1	3.1	202
営業外費用	203	218	14	6.8	1,075
経常利益(損失)	26	289	263	-	20,667
特別利益	9	19	9	50.2	39
特別損失	-	-	-	-	4
税金等調整前四半期 (当期)純利益(損失)	17	270	253	-	20,701
法人税、住民税及び事業税	-	-	-	-	10,049
法人税等調整額	-	-	-	-	441
四半期(当期)純利益 (損失)	17	270	253	-	11,094

(3) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期)	(参考) 平成 17 年 3 月期
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益(損失)		17	270	20,701
2. 減価償却費		26	28	114
3. 支払利息		203	216	876
4. 売上債権の減少額		1,734	3,056	1,510
5. 前受金の増加額(減少額)		327	532	3,078
6. 棚卸資産の減少額(増加額)		14,267	3,910	5,788
7. 仕入債務の増加額(減少額)		14,264	5,005	8,989
8. その他		782	170	895
小計		27,039	5,523	35,798
9. 利息の受取額		1	0	1
10. 利息の支払額		115	172	886
11. 法人税等の支払額		8,033	844	3,106
営業活動によるキャッシュ・フロー		35,185	6,539	31,807
投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の取得による支出		79	-	19
2. その他		1	14	4,985
投資活動によるキャッシュ・フロー		81	14	5,004
財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 長期借入金の返済による支出		201	201	13,304
2. 配当金の支払額		417	669	1,156
3. その他		93	75	9,365
財務活動によるキャッシュ・フロー		711	945	5,094
現金及び現金同等物の増加額(減少額)		35,979	7,470	21,707
現金及び現金同等物の期首残高		62,978	41,270	41,270
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		26,999	33,800	62,978